

Tomorrow, Together

KDDI

KDDI株式会社 証券コード: 9433

「つなぐチカラ」を進化させ、
誰もが思いを実現できる社会をつくる。

KDDI VISION 2030

宇宙 / STARLINK



スマートドローン



スマート漁業



株主通信 夏号
2023年

株主の皆さまへ

平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
 中期経営戦略(2022-24年)の2年目となる2023年度は、中期目標の達成に向けて成長を確実なものとする1年です。成長戦略である「サテライトグロース戦略」をパートナーの皆さまと共に確実に実行し、事業を通じて社会課題の解決とさらなる企業価値の向上に取り組んでいきます。

KDDI株式会社 代表取締役社長 CEO **高橋 誠**



各セグメントの主な取り組み

パーソナルセグメントでは、auにおいて、好評のデータ使い放題プランに加え、データ通信のご利用が少ないお客さま向けに「スマホミニプラン」の提供を開始し、お客さまがご利用状況に応じておトクなプランを選択できる環境を整備しました。また、UQ mobileでは、音声通話定額オプションを改定したほか、povoでは、SNSや動画配信サービス利用時のデータ通信が使い放題となるトッピングを期間限定で提供しました。今後も、お客さま一人ひとりの使い方に合わせてお選びいただける料金プランをマルチブランドで展開し、お客さまの体験価値向上につながる、さまざまなご利用スタイルを提案していきます。

ビジネスセグメントでは、国内でトップシェアを誇るIoT累計回線数が昨年12月に当社単独で3,000万回線を突破し、順調に拡大しています。特に、社会インフラ*1とグローバルの領域で大きく伸長しており、当社の強みである信頼の運用・保守管理体制を活かして、2025年度内に4,400万回線の到達を目指します。

また、「TELEHOUSE」ブランドで展開しているデータセンター事業では、2023年度にバンコク、パリ、フランクフルトで新棟の開業を迎えることにより、拠点数は47拠点となり、2026年までにCO₂排出量実質ゼロ実現を目指しています。今後も最新設備とコネクティビティを活かしてお客さまのビジネス成長をサポートしていきます。

*1 コネクティッドカー、電力やガスのスマートメーター等

国内外の主要都市47拠点でお客さまのビジネス成長をサポート



auをはじめとする各プランの魅力化と5Gのご利用推進

auでは、魅力的なコンテンツを、5Gとデータ使い放題のプランと組み合わせることで、お客さまの体験価値向上を推進しております。2023年3月末時点では、使い放題プランをご契約される5Gのご契約者が前年同月比で約13%増加したほか、データ使い放題や動画配信・スポーツ観戦等のコンテンツ付プランのご契約者

数も順調に推移しています。5G通信はau以外のブランドでも提供しており、データ容量が中・大容量帯のプランを魅力化したUQ mobileや、さまざまなトッピングで新たな体験価値を提供しているpovoを含めたマルチブランドで、お客さまニーズに合わせたご提案を通じ、お客さま満足度の向上を目指します。

各ブランドの特徴を活かした料金プランラインナップ



5Gエリア拡大と品質向上

5G推進に不可欠な5Gエリア構築では、主要な鉄道路線や商業地域といったお客さまの生活動線を重視したエリア拡大に取り組んでおります。加えて、ビッグデータを用いた品質管理を進め、移動中も動画配信サービスや

スポーツ中継など5Gならではのコンテンツをお楽しみいただけるよう、5G通信時の体感品質向上にも取り組んでいきます。

お客さまの生活動線に沿ったエリア **2023年4月末**



全国エリアカバー



連結売上高*2



連結営業利益*2



親会社の所有者に帰属する当期利益*2



1株当たり配当金



決算数値などの詳細はウェブサイトをご参照ください <https://www.kddi.com/corporate/ir/>



*2 IFRSを適用しています。また、億円未満を四捨五入して表示しています。

特集 サテライトグロース戦略

サテライトグロース戦略の推進(5つの注力領域の取り組み状況)

サテライトグロース戦略の詳細はコチラ



DX (デジタルトランスフォーメーション)

物流業界や建設業界における人手不足の課題に対し、DXを通じて業務効率化を支援するなど、事業を通じた社会課題解決に取り組んでおります。ビジネスセグメント全体の事業拡大を牽引するDX領域では、今期、営業利益の対前年比2桁成長を目指します。

詳細はコチラ



老朽化インフラへの対応

ドローンによる撮影と3Dモデリング化により、危険な点検作業を安全かつ効率的に実施

ドローンによる撮影



3DとAIで点検効率化



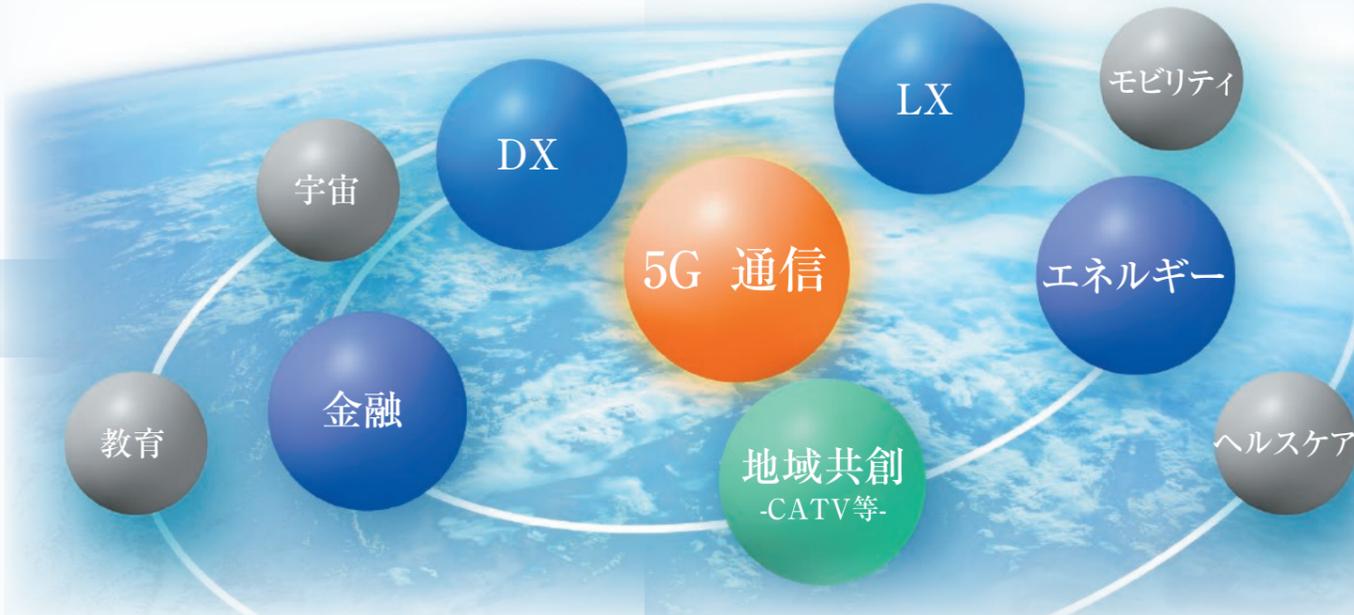
災害時の物資配送

災害により通信や交通が遮断された地域に対し、スマートドローンとStarlinkを組み合わせた物資配送を実現

スマートドローン



秩父市土砂崩落現場での活用

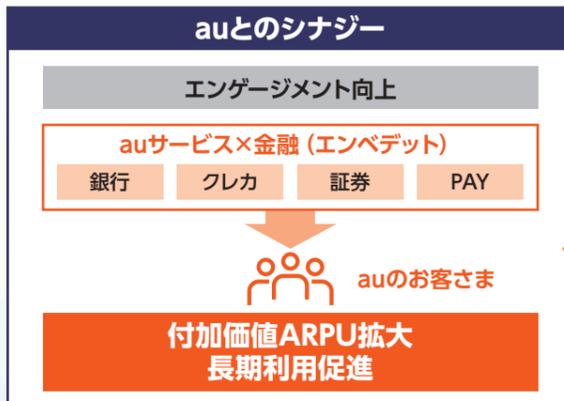


金融

auじぶん銀行では、昨年12月に預金口座数が500万口座を突破し、住宅ローンの融資累計実行額はインターネット専業銀行として最速で2.5兆円に到達しました。またauフィナンシャルサービスでは、au PAY カード会員数が本年3月に860万人を突破し、金融領域におけるお客さま基盤は順調に拡大しております。通信×金融の双方向シナジーの

最大化により、今後も多くのお客さまにスマホ・セントリックな金融サービスをお届けしてまいります。

詳細はコチラ



本年3月、リアルとバーチャルを自由に行き来するデジタルネイティブ世代に向けて、新たなメタバース・Web3*サービス「αU(アルファユー)」を開始しました。本サービスでは、音楽ライブやアート鑑賞、ショッピングなどがいつでもどこにいても楽しめるバーチャル空間を提供し、お客さまの体験価値向上に貢献していきます。

*インターネットの新たな形を表す概念(分散型・多極化された次世代インターネット)



詳細はコチラ



LX (ライフトランスフォーメーション)

エネルギー

本年4月、再生可能エネルギー発電事業の推進を目的に、auリニューアブルエナジーが事業を開始しました。発電した電力をKDDIの通信設備などへ供給し脱炭素社会の実現に向けた取り組みを加速させるとともに、昼間の余剰電力を大型の蓄電池に充電し、需給調整市場などへの売電を通じて、電力需給の安定化にも寄与していくことを目指します。

詳細はコチラ



au エネルギーホールディングス

au エネルギー&ライフ

ENERES

au リニューアブルエナジー

- 太陽光発電
- 蓄電池を活用した需給調整

2023年4月 京セラ株式会社と資本業務提携

当社は、2024年度までに累計1,500万人のデジタルデバインド解消支援を目指しています。2022年度は、地域の自治体やパートナーとの連携を通じて、スマホ教室をはじめ、行政DX、水産業へのICT活用等に取り組み、累計500万人超の方へ支援を行いました。今後も当社グループのアセットを最大限に活かし、パートナーと共に地域課題解決に取り組んでいきます。

詳細はコチラ



地域共創 -CATV等-

当社は2030年度までに、当社事業活動におけるCO₂排出量実質ゼロ*1の実現を目指し、省エネ施策や再生可能エネルギー(再エネ)への切り替え等を推進しています。前回の冬号において、通信設備のカーボンニュートラル(CN)についてご紹介したところ、他の取り組みも知りたいというご意見を多数頂戴しました。今回は直近の取り組みを3件ご紹介いたします。

*1 Scope1(直接排出)及びScope2(間接排出)が対象。

1 太陽光パネルを設置したサステナブル基地局*2の運用開始



当社は本年5月より、太陽光パネルを設置し、24時間CO₂排出量が実質ゼロとなる、サステナブル基地局を運用開始しました。サステナブル基地局は太陽光パネルを設置することで、晴天の日中は太陽光の電気から自動的に電源を確保でき、災害時等に商用電源の供給が滞った場合でも、日中の通信を確保することができます。また、auエネルギー&ライフのカーボンフリープラン*3に切り替えることで、夜間も含めて実質CO₂排出ゼロとなります。当社は今後も同基地局の運用/拡大等を通じて、携帯電話基地局のCN実現を目指します。

*2 太陽光パネルの設置有無にかかわらず、2023年度以降に設置する、CNなどサステナビリティに貢献できる要素が盛り込まれた基地局のこと。
*3 電力会社の電源と環境価値を持つ非化石証書をセットにすることで、実質再エネ100%かつ実質CO₂排出ゼロとみなすことができるプラン。

2 土に戻るプラスチック代替素材を開発するアミカテラと目指す脱プラスチック



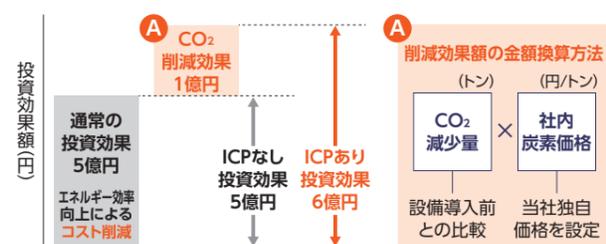
当社は昨年9月、KDDI Green Partners Fund*4を通じて、プラスチック代替素材「modo-cell®」(モデルセル)を開発する株式会社アミカテラに出資しました。modo-cell®は食品製造の過程で出る植物残渣(ざんさ)や放置竹林の竹等を原料として利用でき、自然環境下で微生物によって分解される、地球環境に優しい素材です。当社では、直営店である「au Style」に併設のカフェ「BLUE LEAF CAFÉ」でmodo-cell®のストローを採用したほか、当社のオリジナルグッズの製作にも活用しています。今後、ショップやオフィス等で使用しているプラスチック製品のリプレースを検討し、サプライチェーンにおける脱プラスチックとCNの推進を目指していきます。

*4 環境課題に取り組むスタートアップ企業への出資を行うコーポレートベンチャーキャピタル

3 インターナルカーボンプライシング制度導入による省エネ・創エネ投資の促進

当社は本年2月、社内で独自にCO₂の価格を設定し、投資の判断基準とする「社内炭素価格(インターナルカーボンプライシング)制度」(ICP)を導入しました。この制度は、携帯電話基地局・通信設備の省エネ投資や、再エネ調達等において、CO₂排出量並びにそのコスト及び削減効果を金額換算し、投資効果として可視化することで、CO₂排出削減の社内意思決定を促す仕組みです。当該制度により、社員一人ひとりの意識改革を推進し、CNにつながる省エネ・創エネ投資を加速していきます。

例:省エネ設備導入により、CO₂排出が減少する設備投資



株主さまアンケートにご回答いただいた方の中から抽選でプレゼントします。アンケートについては裏面をご確認ください。

1. しまものプロジェクト厳選産品 各50名さま / 計150名さま

離島地域の活性化を応援する「しまものプロジェクト」から、人気産品をプレゼントします。

- ① はちみつ「NOCOHACHI」詰め合わせ【能古島/福岡】(はちみつ2本/ハニーナッツ1本)



- ② 利尻昆布酢・ふのり・銀杏藻セット【利尻島/北海道】



- ③ 家島のじゃこ・えび・牡蠣を味わう逸品セット【家島諸島/兵庫】



2. C&C 新宿カレーセット 50名さま

たまねぎの甘みとスパイスの辛さで、50年以上愛され続ける人気のカレーセットをプレゼントします。(8個セット:辛口×2/中辛・マイルド・野菜・東京X・ビーフ・欧風ビーフ×各1)



3. KDDI VISION 2030グッズ 50名さま

KDDI Green Partners Fundが出資する株式会社アミカテラのプラスチック代替素材「modo-cell®」製の100%天然素材のタンブラーとお箸をセットでプレゼントします。



4. povo文具セット 50名さま

選んだトッピングによって耳がはえたり、ぼっちゃりしたり、povoの変化する人気キャラクターをあしらった文具セットをプレゼントします。(ボールペン・付箋セット・ペンケース)



5. オリジナルギフト 50名さま

「パティスリーエドモント」がKDDI向けにオリジナルレシピで特別開発した「オレンジ風味の焼き菓子セット」と、障がいのある社員が活躍する当社の企業内カフェ「café Challenged」の人気商品「コーヒードリップバッグ」をセットにしてプレゼントいたします。



6. プリザーブドフラワーアレンジ 50名さま

KDDIグループで主に英語教育事業を展開するイーオンには「プリ・フルール」という障がいのある社員が働くプリザーブドフラワー工房があります。工房で制作された人気のアレンジをプレゼントします。



注意事項

- ※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。
- ※プレゼントの写真はイメージです。また、都合により内容が変更となる場合がございます。
- ※アンケートには株主番号の入力欄があります。同封の配当金計算書の右上に記載がございますのでご確認ください。
- ※ご回答いただいた内容は、統計情報及びプレゼントの発送のほか、株主さま向けの活動充実のためにも使用させていただきます。
- ※プレゼントは2023年7月下旬ごろに発送予定です。長期不在などによりお受け取りできなかった場合、再送はいたしかねます。

株主さまアンケート [アンケート実施期間] 2023年6月22日(木)～7月5日(水)

株主の皆さまの率直なご意見・ご感想をぜひお聞かせください。今後の株主通信制作等の参考にさせていただきます。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。
所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com> アクセスコード: **[9433]**

 スマートフォン・携帯電話

右のQRコードをカメラで読み取れば、スマートフォンや携帯電話からもアクセスできます。

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



 空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください(タイトル、本文は無記入)。アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

※ 本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
(株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズについての詳細 <https://www.link-cc.co.jp/>)

アンケートのお問い合わせ



「e-株主リサーチ事務局」

MAIL : info@e-kabunushi.com

株主優待制度を通じた寄付のご報告

2022年度株主優待において寄付をご選択いただいた株主さま、及び期限内に商品のお申し込みがなかった株主さまのカタログギフト商品代相当額を、「キボウのカケハシ」で支援する社会貢献活動団体へ寄付をさせていただきました。多くの株主さまにご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

寄付金額 6,372,489円
寄付実施日 2023年3月31日



表紙について

当社は、KDDI VISION 2030「『つなぐチカラ』を進化させ、誰もが思いを実現できる社会をつくる。」を掲げ、パートナーと共にさまざまな取り組みを行っています。

それらの取り組みを、当社WEBサイト「KDDIトビラ」にて公開中です。

特に注力する領域については特集を組み、社会課題と一人ひとりの思いをドラマタイズで描くCM動画、課題解決に向けた実際の取り組みを紹介する記事、加えて、皆さまに体験いただける期間限定の展示を連携して展開しています。
(表紙は公開中の特集テーマです)

当社はこれからも、一人ひとりの思いに寄り添いながら「つなぐチカラ」を進化させていくことで、「誰もが思いを実現できる社会」の実現を目指してまいります。

KDDIトビラ



KDDI 株式会社

〒102-8460 東京都千代田区飯田橋三丁目10番10号 ガーデンエアタワー

(本店所在地：東京都新宿区西新宿二丁目3番2号)

<https://www.kddi.com/>



本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
このPDFデータは制作した印刷物に掲載したものです。